

科目名	学年	番号	学籍番号	氏名
界面化学 第8回	2			

- [1] テキスト「界面とコロイドの化学 $\sqrt[3]{\beta}$ 」の3.8節（60頁～70頁）を「もう一度」読みなさい。
- [2] テキスト70頁にある「自宅でできる課題実験6」を実施せよ。また、実験でできた水中水滴を自分の学生証、もしくは顔と一緒に映るように写真で撮影し、

ru.i_ke@mail.dendai.ac.jp

へメールに添付して提出せよ¹。どうしてもメールでの提出が嫌な場合は（もしくは、不可能な場合は）、この用紙の下の空白部分に写真を貼付けて提出せよ。フォーマットは以下のとおりとする。

メールのフォーマット

タイトル 界面化学課題8

本文 1行目に必ず「学籍番号」と「名前」を書くこと。

水中水滴のできやすい条件等を簡潔に示すこと。

それ以外は自由。レポートとは直接関係ありませんが、講義に対する要望などを書いてもらえると、参考にします。

添付書類 水中水滴の写真（ファイル名は任意）

提出期限 11月24日（火）正午

なお、化学実験室や物理実験室を使つてはいけません。少しもつたいない気もするが、セッケン液は各自調製し、友人と共有してはいけません。セッケン液がどのぐらいの濃さで液膜が安定に存在するのか、そういった実体験に基づく感覚が化学では非常に重要となります。

¹◎は@に変更せよ。私のメールアドレスをむやみに拡散してはいけません。また、メールの送信には細心の注意を払ってください。間違っても、写真の添付を忘れてメールを再送するなどしてはいけません。なお、メール受信確認のための（こちらからの）返信はしません。